2005年1月31日

会　社　名　　TDK株式会社
コード番号　　6762 (東証・大証　各一部)
代 表 者 名　　代表取締役社長　澤部　肇
問 合 せ 先　　広　報　部
TEL 03(5201)7102

2005年3月期　第3四半期及び9ヶ月通算　連結業績【米国会計基準】のお知らせ

当社、2005年3月期の第3四半期及び9ヶ月通算の連結業績【米国会計基準】が確定しましたので、お知らせします。

1) 連結業績サマリー

連結業績（第3四半期：2004年10月1日から2004年12月31日まで）　【米国会計基準】

単位：百万円, %）

科目＼期	当期第3四半期（2004.10.1～2004.12.31）		前期第3四半期（2003.10.1～2003.12.31）		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	174,657	100.0	181,851	100.0	△ 7,194	△ 4.0
営業利益	16,722	9.6	18,139	10.0	△ 1,417	△ 7.8
税引前利益	16,718	9.6	18,712	10.3	△ 1,994	△ 10.7
当期純利益	12,209	7.0	14,132	7.8	△ 1,923	△ 13.6
1株当たり当期純利益金額：						
－基本	92 円 35 銭		106 円 75 銭			
－希薄化後	92 円 29 銭		106 円 69 銭			

（売上高の内訳）　　単位：百万円, %）

製品＼期	当期第3四半期（2004.10.1～2004.12.31）		前期第3四半期（2003.10.1～2003.12.31）		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	%
電子素材部品	144,185	82.6	142,134	78.2	2,051	1.4
電子材料	43,002	24.7	42,998	23.7	4	0.0
電子デバイス	30,571	17.5	28,957	15.9	1,614	5.6
記録デバイス	65,351	37.4	65,425	36.0	△ 74	△ 0.1
IC関連その他	5,261	3.0	4,754	2.6	507	10.7
記録メディア・システムズ	30,472	17.4	39,717	21.8	△ 9,245	△ 23.3
売上高合計	174,657	100.0	181,851	100.0	△ 7,194	△ 4.0
海外売上高（内数）	125,370	71.8	135,627	74.6	△ 10,257	△ 7.6

（注記事項）

当期及び前期第3四半期の上記数値は、当社の独立監査人の監査を受けておりません。

連結業績 9ヶ月通算

連結業績（9ヶ月通算 2004年4月1日から2004年12月31日まで） 【米国会計基準】

（単位：百万円，%）

期 科目	当期9ヶ月通算 （2004.4.1～2004.12.31）		前期9ヶ月通算 （2003.4.1～2003.12.31）		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	493,427	100.0	498,130	100.0	△ 4,703	△ 0.9
営業利益	43,611	8.8	42,159	8.5	1,452	3.4
税引前利益	45,522	9.2	43,726	8.8	1,796	4.1
当期純利益	32,078	6.5	33,389	6.7	△ 1,311	△ 3.9
1株当たり当期純利益金額：						
－基本	242円44銭		252円02銭			
－希薄化後	242円28銭		251円96銭			

（売上高の内訳） （単位：百万円，%）

期 製品	当期9ヶ月通算 （2004.4.1～2004.12.31）		前期9ヶ月通算 （2003.4.1～2003.12.31）		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	%
電子素材部品	406,549	82.4	396,486	79.6	10,063	2.5
電子材料	134,038	27.2	125,300	25.2	8,738	7.0
電子デバイス	88,082	17.8	81,408	16.3	6,674	8.2
記録デバイス	168,684	34.2	176,848	35.5	△ 8,164	△ 4.6
IC関連その他	15,745	3.2	12,930	2.6	2,815	21.8
記録メディア・システムズ	86,878	17.6	101,644	20.4	△ 14,766	△ 14.5
売上高合計	493,427	100.0	498,130	100.0	△ 4,703	△ 0.9
海外売上高（内数）	356,508	72.3	370,370	74.4	△ 13,862	△ 3.7

（注記事項）

当期及び前期9ヶ月通算の上記数値は、当社の独立監査人の監査を受けておりません。

2) 経営成績および財政状態

1. 当期第3四半期の業績概要

2004年10月1日から12月31日までの2005年3月期第3四半期の連結業績は次のとおりです。

当期第3四半期の売上高は1,746億57百万円（前年同期1,818億51百万円、前年同期比4.0%減）、営業利益は167億22百万円（前年同期181億39百万円、前年同期比7.8%減）、税引前当期純利益は167億18百万円（前年同期187億12百万円、前年同期比10.7%減）、当期純利益は122億9百万円（前年同期141億32百万円、前年同期比13.6%減）、1株当たり当期純利益金額は92円35銭（前年同期106円75銭）となりました。

当期間における、対米ドルとユーロの平均円レートは、105円92銭(前年同期108円92銭)、137円19銭(前年同期129円48銭)と前年同期の為替レートに比べそれぞれ2.8%の円高、6.0%の円安となりました。この為替変動による影響額は、売上高で約22億円、営業利益で約9億円のそれぞれ減少となりました。

＜部門別売上高の概況＞

当社は、事業を(1)電子素材部品部門と(2)記録メディア・システムズ製品部門の2つに区分し、各部門の概況を説明しております。

(1)電子素材部品部門

当部門は(1-1)電子材料、(1-2)電子デバイス、(1-3)記録デバイス、(1-4)IC関連その他、の4つの製品区分で構成されます。

当部門の売上高は、1,441億85百万円(前年同期1,421億34百万円、前年同期比1.4%増)、営業利益は、190億39百万円(前年同期189億20百万円、前年同期比0.6%増)となりました。第3四半期のエレクトロニクス市場は季節要因として年末に需要の高まりを期待できますが、上半期におけるアテネ五輪特需に起因する最終製品の在庫過多から、当四半期は例年ほどの高まりは見られませんでした。液晶テレビ、プラズマディスプレイやDVD(デジタル多用途ディスク)レコーダー等に代表されるデジタル家電や携帯電話、PC(パソコン)向け部品について、当社の受注は盛り上がりを欠きました。HDD(ハードディスクドライブ)は在庫調整で苦しんだ上半期と異なり、第3四半期に入り回復基調にあります。このような市場環境の下、電子材料製品と記録デバイス製品の売上高は横ばいでしたが、電子デバイス製品の売上高は伸び、当部門全体の売上高は増加しました。製品毎の概況については、次のとおりです。

(1-1)電子材料製品

当製品区分は「コンデンサ」と「フェライトコアおよびマグネット」の2つで構成されます。

当製品区分の売上高は、430億2百万円(前年同期429億98百万円、前年同期比横ばい)となりました。

「コンデンサ」売上高は前年同期比で微減でした。自動車分野での売上高は堅調でしたが、それ以外の分野の売上高は減少しました。売価値引きや為替のマイナス影響を、品種構成の好転で吸収できませんでした。

「フェライトコアおよびマグネット」売上高は前年同期比で増加しました。需要が増加したHDD用金属磁石の売上高が増加しました。

(1-2)電子デバイス製品

当製品区分は「インダクティブ・デバイス」、「高周波部品」および「その他」の3つで構成されます。

当製品区分の売上高は、305億71百万円(前年同期289億57百万円、前年同期比5.6%増)となりました。

「インダクティブ・デバイス」売上高は前年同期比で増加しました。デジタル家電向けや高機能化の続く携帯電話向け、電装化が進む自動車向けで需要増加があり、単価下落はあったものの売上高は増加しました。

高周波部品」売上高は前年同期比で増加しました。高周波部品の主たる市場は携帯電話向けですが、部品の供給過剰感は変わらず、顧客からの値引き圧力は引き続き強いものの、販売数量増加、品種構成の好転により売上高を伸ばすことができました。

「その他」売上高は前年同期比で増加しました。パワーシステムズは産業機械市場向けのDC－ACインバータが好調で、売上高が増加しました。センサ・アクチュエータの売上高はほぼ横ばいでした。

(1-3)記録デバイス製品

当製品区分は「HDD用ヘッド」と「その他ヘッド」の2つで構成されます。

当製品区分の売上高は、653億51百万円(前年同期654億25百万円、前年同期比0.1%減)となりました。

「HDD用ヘッド」売上高は前年同期比で増加しました。当社の主要顧客が昨年からHDD用ヘッドの内製を始めたことで受注を失い、また、現行製品の寿命が長期化したことを受け顧客の値引き圧力が強かったものの、HDD市場が拡大した結果、当社のHDD用ヘッドの販売数も増加し売上高は増加しました。

「その他ヘッド」売上高は前年同期比で減少しました。光ピックアップの不振が要因です。

(1-4) IC関連その他製品

当製品区分は「半導体」と「その他」の2つで構成されます。

当製品の売上高は、52億61百万円(前年同期47億54百万円、前年同期比10.7%増)となりました。

「半導体」売上高は前年同期比で減少しました。通信機器向けの売上高減少が主因です。

「その他」売上高は前年同期比で増加しました。電磁ノイズ評価用の電波暗室等の売上高は減少しましたが、製造設備の外販、その他製品の売上高が増加したことが要因です。

(2)記録メディア・システムズ製品部門

当部門は「オーディオテープ」、「ビデオテープ」、「光メディア」および「その他」の4つで構成されます。

当部門の売上高は、304億72百万円(前年同期397億17百万円、前年同期比23.3%減)、営業損失は、23億17百万円(前年同期7億81百万円の営業損失、前年同期比196.7%悪化)となりました。

「オーディオテープ」と「ビデオテープ」売上高は前年同期比で減少しました。依然高い市場シェアを維持していますが、当該製品全般の需要が縮小しているため売上高は減少しました。

「光メディア」売上高は前年同期比、微減でした。DVDは拡大する需要を背景に販売数量を大幅に伸ばしている一方で単価が下落していることと、CD－Rの販売数量が減少したことが要因です。

「その他」売上高は前年同期比で減少しました。ソフトウェア開発を手掛けていた米国子会社を前期に売却したことと、レコーディング機器の販売不振が主因です。コンピュータ用データストレージテープのLTO*(Linear Tape-Open)は引き続き順調で、販売数量、金額とも増加しました。

* Linear Tape-Open、LTO、LTOロゴ、Ultrium、Ultriumロゴは、Certance LLC、Hewlett-Packard Ltd.、IBM Corporationの米国およびその他の国における商標です。

＜地域別売上高の概況＞ 詳細については、11ページのセグメント情報をご参照ください。

国内においては、電子材料製品、電子デバイス製品および記録メディア・システムズ製品の売上高は減少しましたが、記録デバイス製品の売上高が増加しました。

米州地域においては、電子デバイス製品の売上高は増加しましたが、電子材料製品、記録デバイス製品および記録メディア・システムズ製品の売上高が、米ドルに対する円高も要因となり減少しました。

欧州地域においては、電子デバイス製品の売上高は増加しましたが、電子材料製品、記録メディア・システムズ製品の売上高が減少しました。

アジア他の地域においては、電子材料製品と電子デバイス製品の売上高は増加しましたが、記録デバイス製品と記録メディア・システムズ製品の売上高が減少しました。

この結果、海外売上高の合計は、前期第３四半期の1,356億27百万円から7.6%減の1,253億70百万円となり、連結売上高に対する海外売上高の比率は、前期第３四半期の74.6%から2.8ポイント減少し71.8%となりました。

２ 財政状態

(1) 当期第３四半期末の資産、負債および株主資本の状況

・総資産	8,061億63百万円	（当期中間期末比　0.2%減）
・株主資本	6,040億21百万円	（　同　1.0%減）
・株主資本比率	74.9%	（　同　0.6ポイント減）

当期第３四半期末は、当期中間期末比でたな卸資産が84億88百万円、有形固定資産が49億7百万円それぞれ減少しましたが、売上債権が59億20百万円、有価証券が11億79百万円、投資が20億89百万円それぞれ増加したことにより、資産合計は当期中間期末比17億50百万円減少しました。

負債は、未払税金が12億47百万円、未払退職年金費用が43億72百万円、繰延税金（固定負債）が17億84百万円それぞれ増加したのに対し、買入債務が21億39百万円、未払費用等が37億26百万円それぞれ減少したため、負債合計は当期中間期末比29億30百万円増加しました。

資本は、その他の剰余金の増加83億33百万円に対し、その他の包括利益の損失累計額が144億96百万円増加したため、資本合計は当期中間期末比61億55百万円の減少となりました。

(2) 当期第３四半期のキャッシュ・フローの状況

（単位：百万円）

	当期第３四半期	前期第３四半期	増　減
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,624	22,384	△1,760
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,200	△8,922	△3,278
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,864	△3,109	△755
為替変動の影響額	△5,262	△3,164	△2,098
現金及び現金同等物の増加（△減少）	△702	7,189	△7,891
現金及び現金同等物の期首残高	235,969	193,406	42,563
現金及び現金同等物の期末残高	235,267	200,595	34,672

営業活動によって得たキャッシュ・フローは、前年同期比17億60百万円減少し206億24百万円となりました。当期純利益は19億23百万円減の122億9百万円、減価償却費は16億92百万円減の136億41百万円となりました。資産負債の増減において、売上債権は110億21百万円、たな卸資産は58億88百万円、買入債務は43億80百万円、未払費用等は72億22百万円、未払税金の増減（純額）は11億49百万円、および未払退職年金費用が16億43百万円それぞれ減少しております。

投資活動に使用したキャッシュ・フローは、前年同期比32億78百万円増加し122億円となりました。有形固定資産の取得が、26億62百万円増の130億30百万円となっております。

財務活動に使用したキャッシュ・フローは、前年同期比7億55百万円増加し38億64百万円となりました。配当金支払の増加6億57百万円がその主な要因であります。

3. 2005年3月期の業績見通し

2005年3月期の業績見通しを以下のとおり修正いたします。

【連結業績見通し】

	2005年3月期見通し (単位:百万円)	前期比増減率 (単位:%)	2004年10月時点での見通し (単位:百万円)
売上高	660,000	0.2	680,000
営業利益	60,000	10.5	60,000
税引前利益	62,000	11.5	62,000
当期純利益	44,500	5.7	46,500

(注記)

今回の業績見通しの修正にあたっては、次の点を考慮しております。

＊ 第4四半期の対米ドル平均市場レートは、105円を想定しております。

＊ 電子部品(電子材料製品および電子デバイス製品)は、アテネ五輪の特需があった上期に比較し、下期の需要の伸びは弱く、年末需要も期待以下で推移いたしました。第4四半期の部品需要も急速な回復は期待できないものとみております。その結果、前回の見通しに比較し、電子材料製品の売上高は減少、電子デバイス製品の売上高は微減と見ております。

＊ 記録デバイス製品は、下期に入り、ハードディスクドライブ(HDD)の需要が急速に回復しており、当社におけるHDD用ヘッドの受注も上期比増加しております。その結果、今回の見直しにおきましては、記録デバイス製品の売上高は増加を見込んでおります。

＊ 記録メディア・システムズ製品は、既存のオーディオ・ビデオテープおよびその他製品の需要動向には大きな変化はありませんが、光メディア製品は競争激化による売価下落が厳しく、第3四半期におきましても売上高が期待どおりには伸びておりません。その結果、前回10月時点の見通しと比較して売上高減少との見方に変更いたしました。

＊ これらの見直しを総合し、連結業績見通しにつきましては、売上高を前回10月時点の見通しから下方修正いたしました。一方、営業利益につきましては、減収に伴う減益分を、原価改善等の合理化、製品ミックスの改善、継続して行っている収益体質の改善等により吸収し、前回10月時点の見通しを修正しておりません。

【将来に関する記述等についてのご注意】

本決算短信]に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価などといった、将来に関する記述をはじめとする歴史的事実以外のすべての事実は、当社が現在入手している情報に基づく、本決算短信]の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし事実または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。したがって、これらの記述ないし事実または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性がありますが、その原因となりうるリスクや要因は多数あります。すなわち、当社グループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス・ビジネス市場は変動性が激しく、加えて当社グループは国内のみならず海外においてもビジネスを行っているため、技術、需要、価格、競争状況、各地の経済環境の変化、為替レートの変動、その他の多くの要因が、業績に影響を与えることがあります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

また、本決算短信に記載されている業績見通しの算定の]前提(仮定)事項には上記のものを含んでおります。ただし、使用した前提(仮定)はこれらの事項に限られるものではありません。

3) 連結損益計算書

第3四半期（3ヶ月）実績〕

単位 :百万円, %）

期 科目	当期第3四半期 (2004.10.1～2004.12.31)		前期第3四半期 (2003.10.1～2003.12.31)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	174,657	100.0	181,851	100.0	△ 7,194	△ 4.0
売上原価	127,820	73.2	128,695	70.8	△ 875	△ 0.7
売上総利益	46,837	26.8	53,156	29.2	△ 6,319	△ 11.9
販売費及び一般管理費	30,115	17.2	35,017	19.2	△ 4,902	△ 14.0
営業利益	16,722	9.6	18,139	10.0	△ 1,417	△ 7.8
営業外損益：						
受取利息及び受取配当金	441		254		187	
支払利息	△ 71		△ 58		△ 13	
為替換算差益（△損失）	△ 1,147		△ 802		△ 345	
その他	773		1,179		△ 406	
計	△ 4	△0.0	573	0.3	△ 577	-
税引前当期純利益	16,718	9.6	18,712	10.3	△ 1,994	△ 10.7
法人税等	4,446	2.6	4,504	2.5	△ 58	△ 1.3
少数株主損益前利益	12,272	7.0	14,208	7.8	△ 1,936	△ 13.6
少数株主損益	63	0.0	76	0.0	△ 13	△ 17.1
当期純利益	12,209	7.0	14,132	7.8	△ 1,923	△ 13.6

9ヶ月通算実績〕

単位 :百万円, %）

期 科目	当期9ヶ月通算 (2004.4.1～2004.12.31)		前期9ヶ月通算 (2003.4.1～2003.12.31)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	493,427	100.0	498,130	100.0	△ 4,703	△ 0.9
売上原価	356,596	72.3	356,614	71.6	△ 18	△ 0.0
売上総利益	136,831	27.7	141,516	28.4	△ 4,685	△ 3.3
販売費及び一般管理費	93,220	18.9	99,357	19.9	△ 6,137	△ 6.2
営業利益	43,611	8.8	42,159	8.5	1,452	3.4
営業外損益：						
受取利息及び受取配当金	1,084		909		175	
支払利息	△ 228		△ 270		42	
為替換算差益（△損失）	△ 555		△ 2,839		2,284	
その他	1,610		3,767		△ 2,157	
計	1,911	0.4	1,567	0.3	344	22.0
税引前当期純利益	45,522	9.2	43,726	8.8	1,796	4.1
法人税等	13,298	2.7	10,015	2.0	3,283	32.8
少数株主損益前利益	32,224	6.5	33,711	6.8	△ 1,487	△ 4.4
少数株主損益	146	0.0	322	0.1	△ 176	△ 54.7
当期純利益	32,078	6.5	33,389	6.7	△ 1,311	△ 3.9

注記事項）

上記の連結損益計算書すべてについて、当社の独立監査人の監査を受けておりません。

4) 連結貸借対照表

(単位:百万円, %)

資産の部							
科目＼期	当期第3四半期末 (2004.12.31現在)		当期中間期末 (2004.9.30現在)		増減	前期末 (2004.3.31現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
流動資産	508,996	63.1	509,541	63.1	△ 545	475,773	61.8
現金及び現金同等物	235,267		235,969		△ 702	227,155	
有価証券	2,545		1,366		1,179	402	
売上債権	149,591		143,671		5,920	138,331	
たな卸資産	78,941		87,429		△ 8,488	77,301	
その他の流動資産	42,652		41,106		1,546	32,584	
固定資産	297,167	36.9	298,372	36.9	△ 1,205	294,546	38.2
投資	19,985		17,896		2,089	18,381	
有形固定資産	211,846		216,753		△ 4,907	208,945	
その他の資産	65,336		63,723		1,613	67,220	
資産合計	806,163	100.0	807,913	100.0	△ 1,750	770,319	100.0

(単位:百万円, %)

負債及び資本の部							
科目＼期	当期第3四半期末 (2004.12.31現在)		当期中間期末 (2004.9.30現在)		増減	前期末 (2004.3.31現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
流動負債	124,729	15.5	127,954	15.9	△ 3,225	115,218	15.0
短期借入金	151		160		△ 9	416	
買入債務	58,425		60,564		△ 2,139	59,917	
未払費用等	46,841		50,567		△ 3,726	45,534	
未払税金	12,631		11,384		1,247	4,689	
その他の流動負債	6,681		5,279		1,402	4,662	
固定負債	72,684	9.0	66,529	8.2	6,155	75,606	9.8
長期債務	57		58		△ 1	27	
未払退職年金費用	68,230		63,858		4,372	73,521	
繰延税金	2,529		745		1,784	215	
その他の固定負債	1,868		1,868		-	1,843	
(負債合計)	197,413	24.5	194,483	24.1	2,930	190,824	24.8
少数株主持分	4,729	0.6	3,254	0.4	1,475	3,276	0.4
資本金	32,641		32,641		-	32,641	
資本剰余金	63,051		63,051		-	63,051	
利益準備金	16,931		17,055		△ 124	16,497	
その他の剰余金	584,372		576,039		8,333	560,756	
その他の包括利益(△損失)累計額	△ 85,335		△ 70,839		△ 14,496	△ 90,387	
自己株式	△ 7,639		△ 7,771		132	△ 6,339	
(資本合計)	604,021	74.9	610,176	75.5	△ 6,155	576,219	74.8
負債及び資本合計	806,163	100.0	807,913	100.0	△ 1,750	770,319	100.0

(注記事項)

当期第3四半期末の連結貸借対照表は、当社の独立監査人の監査を受けておりません。

5) 連結キャッシュ・フロー表

〔第3四半期（3ヶ月）実績〕

（単位：百万円）

科目 ＼ 期	当期第3四半期 (2004.10.1～2004.12.31)	前期第3四半期 (2003.10.1～2003.12.31)
	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
当期純利益	12,209	14,132
営業活動による純現金収入との調整		
減価償却費	13,641	15,333
固定資産処分損	349	811
繰延税金	89	601
有価証券関連損益（純額）	△ 53	18
資産負債の増減：		
売上債権の増加	△ 9,537	△ 20,558
たな卸資産の減少	6,427	539
その他の流動資産の減少（△増加）	△ 1,774	2,192
買入債務の増加	25	4,405
未払費用等の増加（△減少）	△ 2,480	4,742
未払税金の増減（純額）	703	1,852
未払退職年金費用の増加	597	2,240
その他	428	△ 3,923
営業活動による純現金収入	20,624	22,384
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得	△ 13,030	△ 10,368
有価証券の売却及び償還	652	1
その他の投資の取得	△ 66	△ 51
有形固定資産の売却	244	136
少数株主持分の取得	-	△ 82
子会社の売却	-	1,442
投資活動による純現金支出	△ 12,200	△ 8,922
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期債務による調達額	34	11
長期債務の返済額	△ 30	△ 68
短期借入金の増減（純額）	-	155
自己株式の売却及び取得（純額）	98	102
配当金支払	△ 3,966	△ 3,309
財務活動による純現金支出	△ 3,864	△ 3,109
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 5,262	△ 3,164
現金及び現金同等物の増加（△減少）	△ 702	7,189
現金及び現金同等物の期首残高	235,969	193,406
現金及び現金同等物の期末残高	235,267	200,595

（注記事項）

当期及び前期第3四半期の連結キャッシュ・フロー表は、当社の独立監査人の監査を受けておりません。

9ヶ月通算実績

単位 :百万円）

科目 ＼ 期	当期9ヶ月通算 (2004.4.1～2004.12.31)	前期9ヶ月通算 (2003.4.1～2003.12.31)
	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
当期純利益	32,078	33,389
営業活動による純現金収入との調整		
減価償却費	39,009	38,975
固定資産処分損	582	2,042
繰延税金	△ 3,222	3,095
有価証券関連損益（純額）	△ 148	1,086
資産負債の増減：		
売上債権の増加	△ 10,520	△ 27,418
たな卸資産の増加	△ 1,252	△ 5,784
その他の流動資産の減少（△増加）	△ 8,538	1,915
買入債務の増加（△減少）	△ 2,245	10,816
未払費用等の増加	858	4,390
未払税金の増減（純額）	7,896	3,924
未払退職年金費用の増加	3,791	6,617
その他	750	1,368
営業活動による純現金収入	59,039	74,415
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得	△ 42,886	△ 31,194
有価証券の売却及び償還	862	1,831
有価証券の取得	△ 200	-
その他の投資の取得	△ 194	△ 147
有形固定資産の売却	1,111	980
少数株主持分の取得	-	△ 369
子会社の売却	-	1,442
投資活動による純現金支出	△ 41,307	△ 27,457
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期債務による調達額	171	46
長期債務の返済額	△ 83	△ 280
短期借入金の増減（純額）	△ 325	140
自己株式の売却及び取得（純額）	△ 1,390	△ 1,682
配当金支払	△ 7,938	△ 6,625
財務活動による純現金支出	△ 9,565	△ 8,401
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 55	△ 8,513
現金及び現金同等物の増加	8,112	30,044
現金及び現金同等物の期首残高	227,155	170,551
現金及び現金同等物の期末残高	235,267	200,595

（注記事項）

当期及び前期9ヶ月通算の連結キャッシュ・フロー表は、当社の独立監査人の監査を受けておりません。

⑥ セグメント情報

第3四半期（9ヶ月）実績〕

以下の 1. 事業の種類別セグメント情報及び 2. 所在地別セグメント情報は、日本の証券取引法により開示要求されているものであります。

1. 事業の種類別セグメント情報

単位：百万円，％）

事業 ＼ 期		当期第3四半期 (2004.10.1～2004.12.31) 金額	%	前期第3四半期 (2003.10.1～2003.12.31) 金額	%	増減 金額	%
電子素材部品	売上高	144,185	100.0	142,134	100.0	2,051	1.4
	外部顧客	144,185		142,134		2,051	1.4
	セグメント間	-		-		-	-
	営業費用	125,146	86.8	123,214	86.7	1,932	1.6
	営業利益	19,039	13.2	18,920	13.3	119	0.6
記録メディア・システムズ	売上高	30,472	100.0	39,717	100.0	△ 9,245	△ 23.3
	外部顧客	30,472		39,717		△ 9,245	△ 23.3
	セグメント間	-		-		-	-
	営業費用	32,789	107.6	40,498	102.0	△ 7,709	△ 19.0
	営業利益（△損失）	△ 2,317	△ 7.6	△ 781	△ 2.0	△ 1,536	△ 196.7
合計	売上高	174,657	100.0	181,851	100.0	△ 7,194	△ 4.0
	外部顧客	174,657		181,851		△ 7,194	△ 4.0
	セグメント間	-		-		-	-
	営業費用	157,935	90.4	163,712	90.0	△ 5,777	△ 3.5
	営業利益	16,722	9.6	18,139	10.0	△ 1,417	△ 7.8

2. 所在地別セグメント情報

単位：百万円，％）

所在地 ＼ 期		当期第3四半期 (2004.10.1～2004.12.31) 金額	%	前期第3四半期 (2003.10.1～2003.12.31) 金額	%	増減 金額	%
日本	売上高	87,342	100.0	89,476	100.0	△ 2,134	△ 2.4
	営業利益（△損失）	6,793	7.8	△ 235	△ 0.3	7,028	-
米州	売上高	22,559	100.0	27,707	100.0	△ 5,148	△ 18.6
	営業利益	1,368	6.1	2,108	7.6	△ 740	△ 35.1
欧州	売上高	18,527	100.0	21,699	100.0	△ 3,172	△ 14.6
	営業利益（△損失）	△ 1,367	△ 7.4	41	0.2	△ 1,408	-
アジア他	売上高	107,922	100.0	105,037	100.0	2,885	2.7
	営業利益	9,494	8.8	15,719	15.0	△ 6,225	△ 39.6
セグメント間取引消去	売上高	61,693		62,068		△ 375	
	営業利益（△損失）	△ 434		△ 506		72	
合計	売上高	174,657	100.0	181,851	100.0	△ 7,194	△ 4.0
	営業利益	16,722	9.6	18,139	10.0	△ 1,417	△ 7.8

注記事項）

当売上高は売上元別（出荷元の所在地別）であり、セグメント間取引を含んでおります。

3. 地域別売上高

単位：百万円，％）

地域 ＼ 期	当期第3四半期 (2004.10.1～2004.12.31) 金額	構成比	前期第3四半期 (2003.10.1～2003.12.31) 金額	構成比	増減 金額	%
米州	19,840	11.4	24,622	13.6	△ 4,782	△ 19.4
欧州	18,697	10.7	22,247	12.2	△ 3,550	△ 16.0
アジア他	86,833	49.7	88,758	48.8	△ 1,925	△ 2.2
海外売上高合計	125,370	71.8	135,627	74.6	△ 10,257	△ 7.6
日本	49,287	28.2	46,224	25.4	3,063	6.6
連結売上高	174,657	100.0	181,851	100.0	△ 7,194	△ 4.0

注記事項）

当地域別売上高は、売上先の地域別に基づくものであります。

9ヶ月通算実績

以下の 1. 事業の種類別セグメント情報及び 2. 所在地別セグメント情報は、日本の証券取引法により開示要求されているものであります。

1. 事業の種類別セグメント情報

単位：百万円，％）

事業＼期		当期9ヶ月通算 (2004.4.1～2004.12.31)		前期9ヶ月通算 (2003.4.1～2003.12.31)		増減	
		金額	%	金額	%	金額	%
電子素材部品	売上高	406,549	100.0	396,486	100.0	10,063	2.5
	外部顧客	406,549		396,486		10,063	2.5
	セグメント間	-		-		-	-
	営業費用	357,602	88.0	351,734	88.7	5,868	1.7
	営業利益	48,947	12.0	44,752	11.3	4,195	9.4
記録メディア・システムズ	売上高	86,878	100.0	101,644	100.0	△ 14,766	△ 14.5
	外部顧客	86,878		101,644		△ 14,766	△ 14.5
	セグメント間	-		-		-	-
	営業費用	92,214	106.1	104,237	102.6	△ 12,023	△ 11.5
	営業利益（△損失）	△ 5,336	△ 6.1	△ 2,593	△ 2.6	△ 2,743	△ 105.8
合計	売上高	493,427	100.0	498,130	100.0	△ 4,703	△ 0.9
	外部顧客	493,427		498,130		△ 4,703	△ 0.9
	セグメント間	-		-		-	-
	営業費用	449,816	91.2	455,971	91.5	△ 6,155	△ 1.3
	営業利益	43,611	8.8	42,159	8.5	1,452	3.4

2. 所在地別セグメント情報

単位：百万円，％）

所在地＼期		当期9ヶ月通算 (2004.4.1～2004.12.31)		前期9ヶ月通算 (2003.4.1～2003.12.31)		増減	
		金額	%	金額	%	金額	%
日本	売上高	260,438	100.0	248,192	100.0	12,246	4.9
	営業利益	17,756	6.8	3,273	1.3	14,483	442.5
米州	売上高	68,215	100.0	77,420	100.0	△ 9,205	△ 11.9
	営業利益	2,818	4.1	1,503	1.9	1,315	87.5
欧州	売上高	54,435	100.0	58,267	100.0	△ 3,832	△ 6.6
	営業利益（△損失）	△ 2,750	△ 5.1	△ 18	△ 0.0	△ 2,732	-
アジア他	売上高	295,987	100.0	290,728	100.0	5,259	1.8
	営業利益	26,828	9.1	37,279	12.8	△ 10,451	△ 28.0
セグメント間取引消去	売上高	185,648		176,477		9,171	
	営業利益（△損失）	1,041		△ 122		1,163	
合計	売上高	493,427	100.0	498,130	100.0	△ 4,703	△ 0.9
	営業利益	43,611	8.8	42,159	8.5	1,452	3.4

注記事項）

当売上高は売上元別（出荷元の所在地別）であり、セグメント間取引を含んでおります。

3. 地域別売上高

単位：百万円，％）

地域＼期	当期9ヶ月通算 (2004.4.1～2004.12.31)		前期9ヶ月通算 (2003.4.1～2003.12.31)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	%
米州	60,128	12.2	67,950	13.7	△ 7,822	△ 11.5
欧州	54,901	11.1	59,234	11.9	△ 4,333	△ 7.3
アジア他	241,479	49.0	243,186	48.8	△ 1,707	△ 0.7
海外売上高合計	356,508	72.3	370,370	74.4	△ 13,862	△ 3.7
日本	136,919	27.7	127,760	25.6	9,159	7.2
連結売上高	493,427	100.0	498,130	100.0	△ 4,703	△ 0.9

注記事項）

当地域別売上高は、売上先の地域別に基づくものであります。

(注記)

1. 当社の連結財務諸表は、米国において一般に認められた会計原則（会計原則審議会意見書、財務会計基準審議会基準書等）に基づいて作成されております。

2. 2004年12月31日現在の連結子会社は、国内18社、海外53社の計71社、持分法適用会社は、国内4社、海外3社の計7社です。

3. 包括利益は、当期純利益にその他の包括利益を加えたものであり、その他の包括利益には外貨換算調整額、最低年金債務調整額及び有価証券未実現評価損益の増減額が含まれます。前期第3四半期及び9ヶ月通算、並びに当期第3四半期及び9ヶ月通算の当期純利益、その他の包括利益（△損失）－税効果調整後及び包括利益（△損失）は次のとおりであります。

単位：百万円）

科目＼期	当期第3四半期 (2004.10.1～2004.12.31)	前期第3四半期 (2003.10.1～2003.12.31)
当期純利益	12,209	14,132
その他の包括利益（△損失）－税効果調整後		
内訳：外貨換算調整額	△ 12,284	△ 7,630
最低年金債務調整額	△ 2,141	4,897
有価証券未実現評価益（△損）	△ 71	△ 189
包括利益（△損失）	△ 2,287	11,210

単位：百万円）

科目＼期	当期9ヶ月通算 (2004.4.1～2004.12.31)	前期9ヶ月通算 (2003.4.1～2003.12.31)
当期純利益	32,078	33,389
その他の包括利益（△損失）－税効果調整後		
内訳：外貨換算調整額	△ 485	△ 22,339
最低年金債務調整額	6,043	13,193
有価証券未実現評価益（△損）	△ 506	△ 156
包括利益	37,130	24,087

平成 17年 3月期　第3四半期(9ヶ月通算) 財務・業績の概況(連結)
【米国会計基準採用】

平成 17 年 1 月 31 日

上場会社名　TDK株式会社　(コード番号:6762　東証・大証 各一部)
(URL http://www.tdk.co.jp/)
問合せ先　代表者役職・氏名　代表取締役社長　澤部 肇
責任者役職・氏名　執行役員 広報部長　片山 實規　TEL: (03) 5201 - 7102

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項
① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　:　無
② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　:　無
③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無　:　有
16年9月中間期末比　連結(新規) 2社　(除外) 2社　持分法(新規) 0社　(除外) 1社

2. 平成17年 3月期第3四半期(9ヶ月通算)財務・業績の概況(平成16年 4月1日 ～ 平成16年12月31日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況　(注) 金額は百万円未満を四捨五入

	売上高		営業利益		税引前利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期(9ヶ月通算)	493,427	△ 0.9	43,611	3.4	45,522	4.1	32,078	△ 3.9
16年 3月期(9ヶ月通算)	498,130	8.7	42,159	160.4	43,726	219.4	33,389	262.1
(参考)16年3月期	658,862		54,322		55,603		42,101	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
17年 3月期(9ヶ月通算)	242 .44	242 .28
16年 3月期(9ヶ月通算)	252 .02	251 .96
(参考)16年3月期	317 .80	317 .69

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期(9ヶ月通算)増減率を示す。
経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等は、添付資料の3ページを参照して下さい。

(2)財政状態(連結)の変動状況　(注) 金額は百万円未満を四捨五入

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年 3月期第3四半期末	806,163	604,021	74.9	4,568 .31
16年 3月期第3四半期末	761,128	569,665	74.8	4,302 .86
(参考)16年3月期末	770,319	576,219	74.8	4,351 .80

財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等は、添付資料の5ページを参照して下さい。

(3)連結キャッシュ・フローの状況　(注) 金額は百万円未満を四捨五入

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年 3月期(9ヶ月通算)	59,039	△ 41,307	△ 9,565	235,267
16年 3月期(9ヶ月通算)	74,415	△ 27,457	△ 8,401	200,595
(参考)16年3月期	114,704	△ 37,770	△ 9,661	227,155

3. 平成17年 3月期の連結業績予想(平成 16 年 4 月 1 日 ～ 平成 17 年 3 月 31 日)

	売上高	税引前利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	660,000	62,000	44,500

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)　336 円 56 銭

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の6ページを参照して下さい。